

【概要版】

# 飯塚市 産学官産業共創ビジョン

Nextトライバレー

～ブロックチェーン技術を核とした新産業の創出～

2022～2026



## ビジョン策定の趣旨

### (1) 背景

飯塚市は、平成15年度から、5年間で1つのステージとして「e-ZUKAトライバレー構想 新産業創出ビジョン第1ステージ」を策定し、平成20年度からは第2ステージを、平成25年度からは第3次の「飯塚市新産業創出ビジョン」を策定し、九州工業大学情報工学部及び近畿大学産業理工学部の2校の理工系大学の大学力を活かし、IT企業や技術者の誘致などの情報産業都市づくりを推進し、ITを活用した地域産業の活性化と地域資源をエンジンとした新産業の創出を進めてきました。平成30年度からは、「e-ZUKAトライバレー構想」の流れを汲みつつ、平成28年4月1日施行の飯塚市中小企業振興基本条例に基づく包括的な産業振興実現のため「飯塚市産業振興ビジョン」を策定しました。



九州工業大学情報工学部



近畿大学産業理工学部

### (2) 経緯

包括的な産業振興を進めるなか、ブロックチェーン技術の取組を新たに開始し、これまでに、ブロックチェーン企業の集積機能の強化を図る、飯塚ブロックチェーンストリート構想や、行政手続きにおける各種証明書の電子交付に関する実証事業、ブロックチェーン技術を活用した技術開発に係る事業支援を行い、産学官の連携体制の構築を図りながら良質なコミュニティを形成してきました。

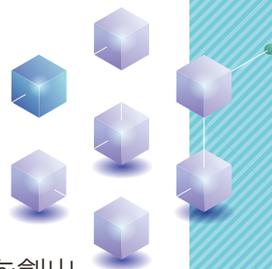
このような状況のもと、令和3年11月には、産学官を代表し、飯塚市長が「飯塚市ブロックチェーン推進宣言」を発出しました。国におけるデジタル化の推進や福岡における国際金融機能誘致等の動きを好機と捉え、飯塚市の産学官が結集し、相互に連携を図りブロックチェーン技術の振興に取り組むことを宣言しました。



飯塚市ブロックチェーン推進宣言



BA (Blockchain Awakening)



### (3)ビジョン策定の目的

ブロックチェーン技術は複数の既存情報技術を組み合わせることで新たな用途や価値を創出することに成功した基盤技術であり、様々な情報技術や産業要素を必要とする先端成長産業です。飯塚市がブロックチェーンに取り組むことで期待する効果は、情報産業都市づくりの地盤を活かしたブロックチェーン技術を活用した新産業の創出及び新産業創出の土壌となる産学官のネットワーク強化を実現することにあります。

本ビジョンは、ブロックチェーン技術を核とする新産業の創出について、その実現に向けた施策の方向性を示すための行政計画として策定します。



## ビジョンの目指す姿

### 目標像 Nextトライバレー ～ブロックチェーン技術を核とした新産業の創出～

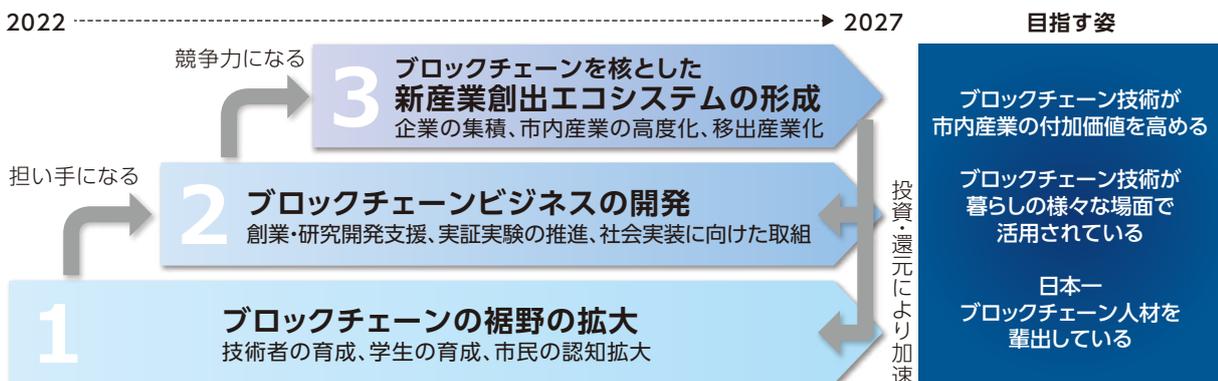
e-ZUKAトライバレー構想で培った産学官連携の土壌を活かして、ブロックチェーン技術を活用した取組を推進することにより、産学官ネットワークの強化と新産業の創出を実現します。

ブロックチェーン技術は先端成長産業として、多様な展開分野が期待される基盤技術です。飯塚市内に在籍する技術者や研究者、学生などの人材が持つ多様な情報技術に関する知見や蓄積されたノウハウなどの知財を活かし、産学官の多様な連携による製品開発や共同研究、実証事業等の事業化を実現します。これらを連続的かつ持続的に実行することで、産学官ネットワークを活かした新産業創出のエコシステム(産学官それぞれのリソース(資源)が共存し、相互の連携や繋がりによって新たな産業を生み出す体制)の形成を図ります。

「裾野の拡大」「ビジネスの開発」「エコシステムの形成」の3つのステップで、新産業創出を実現します。

<「ブロックチェーンを核とした新産業の創出」のステップイメージ>

### Nextトライバレー～ブロックチェーンを核とした新産業の創出～



## 施策の柱

### I

## ブロックチェーンの裾野の拡大

ブロックチェーン技術は先端成長産業であるが故に、国内において、ブロックチェーン技術の開発や普及等の技術革新を担う人材は不足しており、育成のためのカリキュラムも十分でない状況です。また、ブロックチェーン技術が暮らしの様々な場面で活用されるためには、技術だけでなく、法制度や金融といった社会実装に必要な知識や多角的な視座を備えた専門人材の育成、そして市民のブロックチェーンに対する理解醸成が必要です。飯塚市では、産学官の連携により、様々な人材育成プログラムや普及啓発に取り組みます。

- 基本施策** (1) 技術者の育成 (2) 学生の育成  
(3) ブロックチェーンに対する市民の認知拡大  
(4) ブロックチェーン推進都市の拠点形成

## 施策の柱

### II

## ブロックチェーンビジネスの開発

ブロックチェーン技術は、インターネットと同様に基盤技術であり、先端成長産業として期待されるものの、ビジネスモデルの確立は未だ途上にあります。また、多様な分野への応用が見込まれますが、その実装においては様々な法規制が障壁となる場合も考えられます。そのため、飯塚市では、創業・研究開発、実証実験、規制緩和など、事業開発の段階に応じた様々な支援を行って、ビジネス開発に取り組みます。産学官の多様な連携とともに市産業全体を巻き込んでブロックチェーン技術を活用したビジネスの振興を図ります。

- 基本施策** (1) 創業・研究開発の支援 (2) 実証実験の推進  
(3) 社会実装に向けた取組

## 施策の柱

### III

## ブロックチェーンを核とした新産業創出エコシステムの形成

ブロックチェーン技術は基盤技術であることから、応用領域は幅広く、産業間の共同開発や産学共同研究、域内外の企業との連携を通じて、多様な分野での事業創出が期待されます。国の目指す成長戦略(グリーン×デジタル、デジタル田園都市国家構想など)もとらえ、前掲の施策で確立される担い手や事業開発の基盤を飯塚の競争力とし、ブロックチェーン技術の知見や蓄積されたノウハウなどの知財や人材を集積させ、新産業を創出するエコシステムの形成を図ります。

- 基本施策** (1) 企業の集積 (2) 市内産業の高度化 (3) 移出産業化



ポタ山と遠賀川

### 飯塚市産学官産業共創ビジョン 2022～2026【概要版】

令和4年3月発行

[発行]

飯塚市経済部産学振興課

〒820-8501福岡県飯塚市新立岩5番5号

TEL(代表)0948-22-5500(内線1452)

E-mail : sangaku@city.iizuka.lg.jp